



加治丘陵だより

令和3年10月18日

第35号

NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

E-mail admin@npo-kajikyuryo.net URL http://www.npo-kajikyuryo.net

令和3年度下半期を迎えて

理事長 菱川 浩次



昨年、今年とコロナ騒動で何の行事も出来なかった事は誠に残念でなりません。事情をご賢察の上よろしく御理解のほどお願い申し上げます。

さて、作業の方は、参加者の方々が元気で頑張っていたいただき、お陰様で順調に計画を遂行しております。

本年度の予算額は、昨年度比約35%の減少となりますが、作業内容としては、下草刈は40,000㎡増加し、伐採は大型プロジェクト（自然探勝路、花見の丘）が完成しましたので大幅に減少となります。

その様な中、上半期は下草刈、唐沢流域樹林地（トラスト保全6号地に隣接）の遊歩道の橋の補修および新規設置、階段の補修等々難工事がありました但し予定通り完了することができました。

下半期は、下草刈と危険木の伐採処理、また台風による倒木処理等が主な内容となります。

そしてもう一つの柱（森林活用事業）、加治丘陵の間伐材を利用しての社会貢献については、現在毎週水曜日にさとやま管理事務所へ集合し、各自の発想で木工製品を作製しております。希望される会員の方は是非挑戦をしてみてください。

また、サークル活動もゴルフと健康ハイキングの2グループが活発に活動を行っています。

安全第一に事故の無い様作業を進めてまいります。

引き続きよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

令和3年度上半期活動状況

1. 森林整備活動

(1) 活動実績

当期の作業実績は次のとおり。

下草刈：80,147㎡ 樹木伐採：55本 伐採木運搬：170本 皮むき：55本

丸太歩道作製：33m 階段補修：63段 樹木名板作製・取付：42枚 ロープ柵作製：10m

丸太土留：14m

(2) 主な活動内容

- ①花見の丘公園：樹木伐採後植栽された低木種145本の名板取り付けおよび下草刈りを実施
- ②唐沢流域樹林地：丸太歩道新設および丸太階段・丸太土留め・丸太棧道の補修作業を実施

【丸太歩道33m、丸太階段63段、丸太土留14m、丸太棧道20m】



花見の丘公園の現状



唐沢流域樹林地作業状況



唐沢流域樹林地の新設遊歩道

参加者の活動報告

唐沢流域樹林地の遊歩道の整備

唐沢流域樹林地は加治丘陵の西部に位置し、コナラなどの落葉広葉樹林帯やモミヤスギ・ヒノキの大き木が育つ針葉樹林帯が形成されています。さまざまな低木類も多く、春には何種類かのサクラ類も花をつけ、多様な生物も生息しており、豊かな森林環境を形成しています。下流域の「緑のトラスト保全6号地」から続く遊歩道も整っています。

しかし、前回整備されてから約8年経過する遊歩道の丸太階段や丸太歩道が老朽化し、歩道沿いの斜面が崩れるなどの課題もあり、市委託で6～7月を中心に遊歩道の整備を行いました。現地近くの市有地で約55本のスギ・ヒノキを伐採、皮むきをし、階段や歩道に敷く丸太は道幅の1.7m、台木は6～8mの長さに整えました。その数は約170本以上に及び、急斜面での運搬に一苦勞しましたが、台木の運搬はウインチも活用しました。その他に長短多数の杭を作る必要がありました。作業は数か所に分かれ、合計で丸太階段63段、丸太土留14m、丸太歩道33m、丸太栈道整備20mに及びました。伐採や運搬、穴掘りや杭打ちなど、かなりの労力を要する作業でした。小雨の中での作業もあり、特に台木を埋めるための穴掘りは、この樹林地にみられる粘土層や湧き水にも悩まされ、泥まみれでの作業でした。

新しくなった遊歩道での散策は心地良いと思います。是非、一度歩いてみてください。

2. 森林活用活動

(1) 間伐材の活用

・道標、樹名札等の作製

花見の丘の完成後入間市よりの委託事業として道標、樹名札などを作製し、設置しました。花見の丘には園名柱2基、丸太ベンチ7基を、また、訪れた人が四季折々に楽しめるようにとサクラ、モミジ、ツツジなど19種の樹木(合計145本)が植樹されましたが、それに42枚の樹名札を立てました。加えて花見の丘を中心として新たな道標を合計15基設置しました。使用された木材の多くは花見の丘の整備の際に伐採した桧材でした。伐採、伐採材の活用、植樹をセットとした今回の事例は今後の加治丘陵の整備の方向性を示す好例となることが期待されます。

・木工品作製

会員の健康年齢向上を目的とする木工品作製サークルは、12名の会員有志が参加して5月中旬より毎週水曜日の午前中にさとやま管理事務所を活動拠点として始まりました。これ迄、準備した工具類の操作方法の習熟を兼ね、各自が桧、杉、竹などの間伐材を活用して自由に作品を作ってきました。現在は、11月下旬に開催が予定されている「加治丘陵里山フェア」に向けての作品の作製に取り組むとともに、会員の皆様にも楽しんで参加いただけるようなサークルを目指し持続性のある運営体制の構築を検討しています。



完成木工品

(2) 親子ハイキング

夏休みがスタートした7月26日(月)、「NPO法人子育て家庭支援センターあいくる」のご協力によって募集された11名のお母さまと18名の子ども達およびお世話の方達4名が参加されて実施されました。当グループからは、5名の会員がそのお世話をさせていただきました。

当日9時30分にさとやま管理事務所前に集合して、南コース、自然探勝路を元気に歩き、北コースへ出て山仕事の広場で遊び、桜山展望台では最上階まで登り、12時にさとやま管理事務所前へ皆無事に戻りました。途中子ども達は、蟬の抜け殻を集めたり、バッタ等昆虫を探したりして楽しそうでした。今回のトピックスは、ニイニイゼミの羽化現場を皆さん観察することができたことで、初めて観察できた子ども達も多かったと思います。また、お母さまからは、良い経験をさせてもらったとの発言もありました。今回のハイキングが、よい思い出となることを期待しています。

当グループからは、ご家族ごとの記念写真と木工品作製サークルで作製したアクセサリーを加治丘陵のいつまでも残る思い出品としてプレゼントしました。

後日、参加していただいた親子様から素晴らしい自然に触れることができたこと、当グループが散策コース内のベンチなど設備の整備を行っていることや当日一緒に歩いたことへのお礼の葉書をいただきました。

3. 実施行事

(1) 入間市都市計画課との意見交換会 4月19日(月)

都市計画課から高橋課長、大津副参事、佐藤副主幹および田中主任の4名ご出席いただき、当グループからは理事会メンバーが代表して出席しました。

都市計画課から今年度予定事業の概要をご説明いただいた後、ナラ枯れ対策等意見交換させていただきました。

今年度も安全に市民に喜ばれる加治丘陵を築いていくことを確認して交換会を終了しました。

(2) 安全研修会 4月21日(水)

間伐材伐採、下草刈り等森林整備活動に従事している会員が集合し、今までの活動でヒヤリとしたり、ハットした経験を発表し合い、今後の安全活動を誓いました。

(3) 第19回通常総会 6月20日(日)

新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない状況から昨年同様書面表決型総会で実施。書面表決等の結果、全議案が正会員120名全員の承認を得ました。

(4) 森林視察研修会

最近の新型コロナウイルスの感染状況を考慮して開催中止を決定

(5) 会員親睦行事

i) 健康ハイキング会

《第4回 4月30日実施 13名参加》

飯能駅～小殿バス停～竹寺～豆口峠～子の権現～浅見茶屋～吾野駅

《第5回 5月26日実施 7名参加》

西吾野駅～間野～萩ノ平～高山不動～関八州見晴台～高山不動～西吾野駅

《第6回 9月25日実施 11名参加》

正丸駅～正丸峠～小高山～伊豆ヶ岳～小高分岐～馬頭さま登山口～正丸駅

ii) 第25回 梁山ゴルフ会

最近の新型コロナウイルスの感染状況を考慮して開催中止を決定

令和3年度下半期活動予定

1. 森林整備活動

(1) 活動予定

下半期の作業予定は次のとおり。

下草刈り：67,337㎡ 樹木伐採：70本

2. 森林活用活動

(1) 木工品作製サークル

上半期に引き続き、毎週水曜日9時から12時の間さとやま管理事務所において、11月27日(土)に開催を計画している「加治丘陵里山フェア」に向けた作品の作製に取り組む予定です。

活動への参加をご希望の方々はいつでも水曜日にさとやま管理事務所へ集合して下さい。一緒に木工品作製に取り組んで行きましょう。

(2) 加治丘陵里山フェア開催

農業環境改善センター（以下農改と示す）との共催で実施し、桜山展望台の入口にある農改駐車場において11月27日(土)10～15時で開催の予定です。

3. 行事予定

- ・忘年会 新型コロナウイルスにより開催中止
- ・健康ハイキング会 毎月下旬に実施することで常時検討中
- ・入間市環境フェア 新型コロナウイルスにより開催中止
- ・万燈まつり出店 万燈まつり中止のため出店中止
- ・楽山ゴルフ大会 11月25日(休)埼玉ゴルフで開催予定

会員情報

会員の動向

【令和3年9月末の会員数】

正会員：121名
賛助会員：11社

【令和3年上半期新入会員】

会員No.516 浅川 正人

【物故会員】

ご冥福を心からお祈り申し上げます。
会員No.382 宮岡 栄一
令和3年1月7日没 享年80歳

新入会員をご紹介下さい

お知り合いの方で、我々の活動にご興味を持っておられる人はいらっしゃいませんか。

連絡先E-mail：admin@npo-kajikyuryo.net

新会員紹介 ～グループ活動に参加して～



会員No.500 保谷 源吉

私は、東京都保谷市(現西東京市)で生まれ育ちました。今から約20年前、ひばりヶ丘へ転勤したときより入間市に定住しています。

私が加治丘陵山林管理グループを知り入会したきっかけは、2年前に遡ります。その頃可愛がっていた大型犬が急逝し、そのショックで無気力状態4か月程続いていたとき、このグループのパンフレットが自宅に届き、その内容に興味を抱いて、加治丘陵の作業現場へ見学に行きました。そこで、すぐに入会を決め、入会手続きから作業着の対応等丁寧な説明を受けました。

作業への参加を続けていると、森の気力も加わり、気持ちが楽になってきて無気力な状態から脱することができました。

健康に気を付けて、楽しみながら山林管理のお役に立てるよう頑張ります。

～編集後記～ 今回からは、活動状況を定款に基づいた「森林整備活動」と「森林活用活動」に区分してご報告できるようになりました。シリーズで掲載させていただいている賛助会員様紹介は、都合により今回掲載休止とさせていただきます。(編集委員長 埴生信一)